

## 身体障害者白糠分会石田会長北海道善行表彰

令

和6年度北海道善行賞（自立支援功労者）を受賞した釧路地区身体障害者福祉協会白糠分会の石田正義会長を祝う会が白糠振興センターで開かれました。

本表彰は、障がい者の自立と社会活動への参加に尽力し、その功績が特に顕著であると認められる人に贈られます。表彰状の伝達式は9月に開かれた「第72回全道身体障害者福祉大会・弟子屈大会」

において行われました。

受賞の祝いは12月11日、同会の研修交流会に併せて行われ、会員16人が参加しました。

石田会長は「このたびの受賞は私一人の力でいただいたものではありません。皆さんの支えがあったからこそです」と会員の方々の協力に感謝し、「今後も健康なうちは、会員の皆さんや福祉のために頑張っていきたい」と述べました。



表彰状を手に会員と受賞を喜ぶ石田会長。石田会長は他にも「北海道身体障害者福祉協会理事」と「釧路地区身体障害者福祉協会会長」を務めています。

## 田中登規子さん統計調査功労者表彰

統

計調査員の田中登規子さんが統計功労者として総務大臣表彰を受賞しました。

田中さんは平成25（2013）年から統計調査員として労働力調査をはじめ、国勢調査や農林業センサスなど、計44回の各種統計調査に尽力しました。長年の統計事業への貢献とともに、調査時の丁寧な対応や正確な調査が高く評価され表彰となりました。

12月13日、役場で表彰状の伝達式が行われ、棚野孝夫町長が田中さんに表彰状と記念品を手渡しました。



表彰状を手に田中さん（左）と棚野町長

棚野町長は「統計調査は目立ちにくい活動ですが、皆さんのおかげで行政が運営できています。あらためて感謝します」とこれまでの活動をねぎらいました。

田中さんは「大変なこともありましたが、地域の方たちが温かく接してくれたおかげです」と受賞を喜んでいました。